

# 漁海況情報

第642号(令和7年12月15日発行)

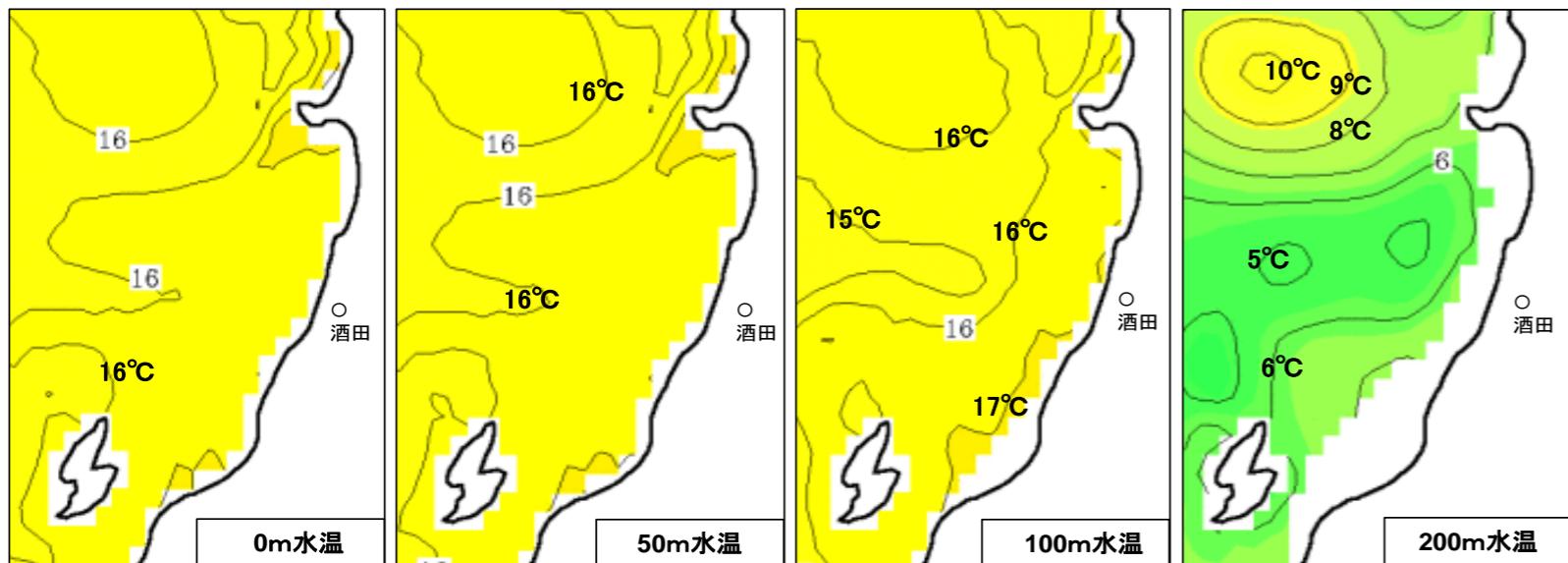
発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
ホームページ:<http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- 12月上旬の海水温は、沿岸の表層から100m層は約16~17°C、200m層は約5~8°Cで、いずれも前年と同程度の状況でした(「FRA-ROMS II」による再現計算値)。
- 11月の地先水温は鶴岡市加茂港内(水産研究所)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「平年並み」でした。
- 大型クラゲは、今後本県で出現する可能性は極めて低いと思われます。
- 小型イカ釣り漁業のスルメイカは6月以降の漁獲が無く、5~11月の漁獲量は0.5トンと平年を大きく下回りました。
- ハタハタは9月から11月までの漁獲量が2.8トンと平年を大きく下回り、11月の銘柄は「特大」が9割を超みました。
- サケの沿岸来遊は11月末現在で7,896尾で前年比26%、過去10年平均を大きく下回っている状況です。

## 12月6日の山形県沖水温再現図

(国立研究開発法人水産研究・教育機構

改良版我が国周辺の海況予測システム FRA-ROMS II より引用して編集)  
(<https://fra-roms.fra.go.jp/fra-roms/>)



## 山形県さけ沿岸来遊状況

### 山形県令和7年さけ沿岸来遊状況

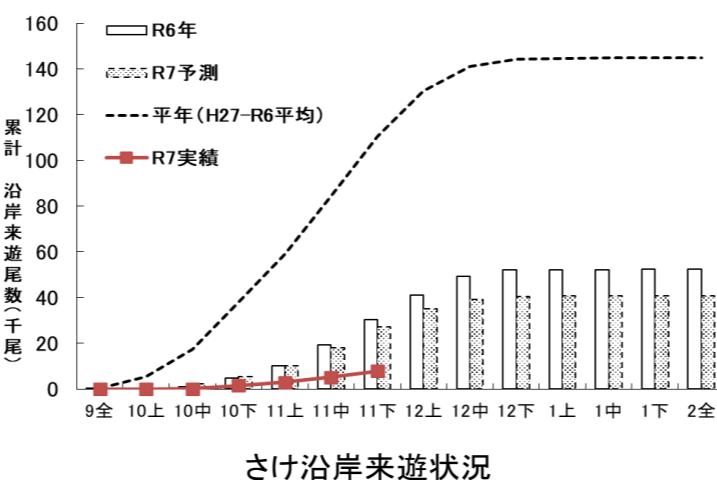
(令和7年11月30日現在)

区分	沿岸漁獲尾数	河川捕獲尾数	沿岸来遊尾数	採卵数
令和3年度	22,736尾	45,421尾	68,157尾	23,205千粒
令和4年度	32,452尾	57,168尾	89,620尾	25,730千粒
令和5年度	10,753尾	24,267尾	35,020尾	18,245千粒
令和6年度	11,669尾	18,759尾	30,428尾	15,902千粒
令和7年度	2,895尾	5,001尾	7,896尾	5,025千粒
令和6年度比	25%	27%	26%	32%

備考: 沿岸漁業 12月31日終了

令和6年度最終実績	13,550尾	38,789尾	52,339尾	30,501千粒

### さけ沿岸来遊状況



## 地先平均水温(11月)

単位: °C

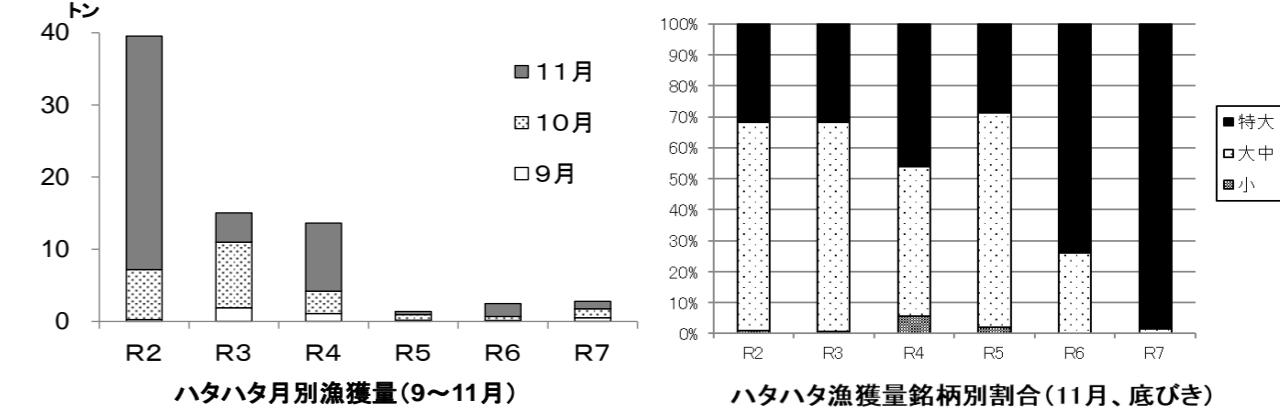
場所	水温	前年差	平年差	評価
鶴岡市加茂港内(水産研究所)	16.0	-0.5	+0.2	平年並み
鶴岡市三瀬地先(栽培漁業センター)	17.6	-0.5	±0.0	平年並み

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

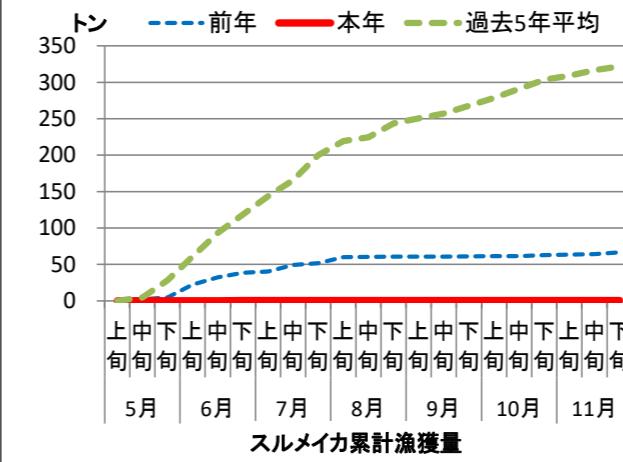
## 大型クラゲ出現情報

県内では、10月31日(底びき網:1個/日)を最後に入網報告はありません。漁業情報サービスセンターによると、全国的に大型クラゲの出現状況はほぼ終息しており、今後本県で出現する可能性は極めて低いと思われます。

## 令和7年度ハタハタ漁獲状況



## 令和7年度スルメイカ漁獲状況 (小型いか釣り船)



- いか一本釣り漁業の累計漁獲量は、11月末まで0.5トン(前年比0.8%、平年比0.2%)となっています。
- 不漁の原因は、スルメイカの資源量が少なかったことに加え、山形県沖に漁場が形成されなかつたことが大きいと考えられます。

# 11月の漁況

- 延べ操業隻数は746隻で平年比62%、総漁獲量は139トンで平年比36%でした。
- 底びき網漁業の漁獲量は54トンで平年を下回りました。スケソウダラは平年を上回り、タイ類、ヒラメ、カレイ類、ハタハタ、ホッケ、マダラおよび紅エビ(ホッコクアカエビ)は平年を下回りました。ズワイガニおよびスルメイカは平年並みでした。
- 定置網漁業の漁獲量は23トンで平年を下回りました。アジは平年を上回り、サケ、ブリ類、サワラは平年を下回りました。スミイカ(アオリイカ)は平年並みでした。
- はえなわ漁業の漁獲量は6トンで平年を下回りました。ブリ類は平年を上回り、サワラ、タイ類およびフグ類は平年を下回りました。
- その他の漁業では、一本釣漁業のブリ類は平年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のヒラメ、一本釣漁業のサワラ、採貝藻漁業のサザエは平年を下回りました。ごち網漁業のタイ類は平年並みでした。

\* 平年比は令和2年～令和6年までの平均値と比較した値です。

\* 平年比85%～115%は「平年並み」、平年比84%以下は「平年を下回る」、平年比116%以上は「平年を上回る」としました。

\* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

単位:隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	84	60	109	41	114	58	53	227	746	59%	62%
総漁獲量	6,076	2,642	20,655	34,004	24,690	17,524	2,842	30,525	138,958	72%	36%
前年比	54%	60%	54%	83%	77%	77%	47%	81%	72%		
平年比	53%	73%	13%	70%	43%	38%	104%	55%	36%		

## 底びき網漁業

単位:隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	16	36	40	16	88	196	86%	85%	
タイ類	146	5,853	1,143	3	2,033	9,177	75%	64%	
ヒラメ	25	2	24		35	86	174%	34%	
カレイ類	257	494	1,175	437	1,803	4,165	103%	78%	
ハタハタ	454	60	284	201	35	1,035	58%	11%	
スケソウダラ	195	209	350	209	147	1,111	65%	174%	
ホッケ	39	33	40	61	140	313	23%	6%	
ズワイガニ	38	1,543	2,771	1,222	3,425	8,999	78%	98%	
マダラ	135	143	193	104	390	965	34%	15%	
紅エビ(ホッコクアカエビ)	165	2,161	287	74	2,274	4,961	66%	45%	
スルメイカ	253		531	568	10,667	12,019	288%	109%	
その他	1,267	2,542	2,131	602	4,779	11,322			
計	2,975	13,039	8,929	3,480	25,727	54,150	74%	59%	
前年比	121%	45%	90%	77%	92%	74%			
平年比	55%	46%	74%	56%	66%	59%			

## 定置網漁業

単位:隻、kg

支所	加茂	由良	豊浦	計	前年比	平年比
延べ操業隻数		11	13	24	71%	42%
サケ		2,525	2,020	4,546	22%	7%
ブリ類		736	3,027	3,762	118%	18%
アジ		7,416	3,617	11,032	314%	201%
サワラ		79	16	95	16%	5%
スミイカ(アオリイカ)		664	388	1,053	152%	119%
その他		1,995	1,115	3,110		
計		13,415	10,182	23,598	72%	25%
前年比		88%	77%	72%		
平年比		35%	28%	25%		

## はえなわ漁業

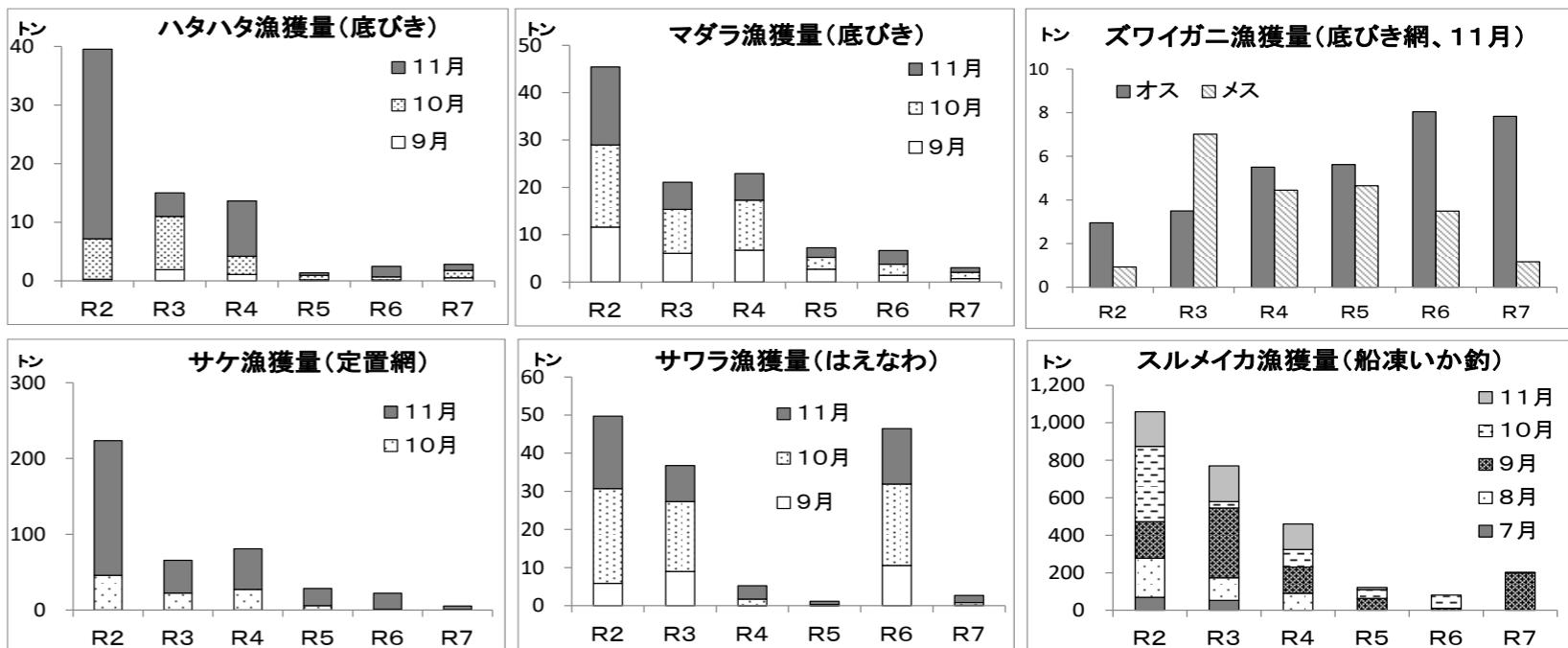
単位:隻、kg

支 所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	総計	前年比	平年比
延べ操業隻数			1			3	20	13	36	62	135
サワラ							141	76	363	1,276	1,857
タイ類							5	49	11	212	389
ブリ類							13	256	78	1,637	995
フグ類(※)							24		4	37	116
その他							43		72	47	70
計							67		523	212	2,219
前年比							15%		25%	9%	42%
平年比							24%		43%	13%	91%

## その他の漁業

単位:隻、kg

漁業種類	船凍いか釣漁業	いか一本釣り漁業	さし網漁業	ごち網漁業	一本釣漁業	採貝藻漁業
延べ操業隻数	1	0	134	20	89	134
総漁獲量(kg)			3,972	5,382	6,851	3,138
前年比			37%	96%	154%	37%
平年比			37%	88%	133%	70%
主な魚種	スルメイカ	スルメイカ	ヒラメ	タイ類	ブリ類	サワラ
漁獲量(kg)	2,632	0	105	5,178	6,334	9
前年比			60%	100%	196%	2%
平年比			6%	91%	160%	3%



## 最上丸の予定 (12月中旬～1月上旬)

・タラ場の水温観測を行います。

みなさま、調査への御協力・御理解  
よろしくお願いします。

